

施策の基本的方向性	1 お客さまが実感できる良好な水道水質の実現	
施策	1 水質の監視・管理の徹底と強化	
とりまとめ	施設課	
関連事業	(1) 水質の監視・管理の徹底と強化	[水質管理課]
	(2) 関係者との連携による水源保全	[営業課・施設課・国見浄水課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 水質の監視・管理の徹底と強化				
		指標 [単位]	本市独自の水質目標達成率 (安全性の指標) [%]				
		指標算出方法	指標A [%] = $\frac{\text{安全性に関する水質目標項目の目標達成率} \times (\text{定期検査における水質目標達成回数} / \text{定期検査における検査回数}) \times 100}{100}$ の平均値				
	指標種別	2.数値形式(維持)					
	事前整理事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11
			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		過年度実績値 (R7は見込み)	100.0				
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。				
						(なし)	
	○	98.0	≦	A	≦	100.0 (概ね目標通り)	
	△	95.0	≦	A	<	98.0 (目標を下回る)	
	×	0.0	≦	A	<	95.0 (目標を大きく下回る)	

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 水質の監視・管理の徹底と強化				
		指標 [単位]	本市独自の水質目標達成率 (快適性の指標) [%]				
		指標算出方法	指標A [%] = $\frac{\text{快適性に関する水質目標項目の目標達成率} \times (\text{定期検査における水質目標達成回数} / \text{定期検査における検査回数}) \times 100}{100}$ の平均値				
	指標種別	2.数値形式(維持)					
	事前整理事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11
			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		過年度実績値 (R7は見込み)	100.0				
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。				
						(なし)	
	○	98.0	≦	A	≦	100.0 (概ね目標通り)	
	△	95.0	≦	A	<	98.0 (目標を下回る)	
	×	0.0	≦	A	<	95.0 (目標を大きく下回る)	

事業管理 No.3	指標概要	指標No.	(2) - 1 関係者との連携による水源保全				
		指標 [単位]	青下の杜プロジェクトの実施 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 「青下の杜プロジェクト」実施の有無				
	指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			実施	実施	実施	実施	実施
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。				
							(なし)
		○		実	施		(概ね目標通り)
						(なし)	
	×		未	実	施	(目標を大きく下回る)	

事業管理 No.4	指標概要	指標No.	(2) - 2 関係者との連携による水源保全				
		指標 [単位]	青下ダムなどの清掃活動の実施 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 青下ダムなどを対象とした清掃活動の実施の有無				
	指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			実施	実施	実施	実施	実施
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。				
							(なし)
		○		実	施		(概ね目標通り)
						(なし)	
	×		未	実	施	(目標を大きく下回る)	

施策の基本的方向性	1 お客さまが実感できる良好な水道水質の実現	
施策	2 仙台の水道水のPR	
とりまとめ	施設課	
関連事業	(1) 水道水の安全性等の広報	[営業課・水質管理課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 水道水の安全性等の広報					
		指標 [単位]	水道フェア等を通じた水道水のPR [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 水道フェア等を通じた水道水のPRの実施の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施 (概ね目標通り)				
	(なし)							
	×	未 実 施 (目標を大きく下回る)						

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 水道水の安全性等の広報					
		指標 [単位]	水質検査結果等の公開 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 水質検査結果等の公開の実施の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施 (概ね目標通り)				
	(なし)							
	×	未 実 施 (目標を大きく下回る)						

施策の基本的方向性	2 災害に強い施設・システムづくりの推進	
施策	1 管路更新のペースアップ【重点施策】	
とりまとめ	計画課	
関連事業	(1) 管路更新のペースアップ [管路整備課・各配水課]	

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 管路更新のペースアップ					
		指標 [単位]	管路更新延長 [km/年]					
		指標算出方法	指標A [km/年] = 当該年度に完成(過年度着工の工事を含む)した管路更新工事の総延長					
		指標種別	1.数値形式(変動)					
	事前整理 事項	目標値 A' [km/年]	R7	R8	R9	R10	R11	
			36.0	36.0	38.0	38.0	40.0	
		過年度実績値 (R7は見込み)	33.7					
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	達成度X = 実績値A / 目標値A' として、以下の通り判定を行う。					
			◎	110.0	≧	X	(目標を上回る)	
○	90.0		≧	X < 110.0	(概ね目標通り)			
△	70.0		≧	X < 90.0	(目標を下回る)			
	×	0.0	≧	X < 70.0	(目標を大きく下回る)			

施策の基本的方向性	2 災害に強い施設・システムづくりの推進	
施策	2 施設・管路の計画的な耐震化	
とりまとめ	計画課	
関連事業	(1) 施設の計画的な耐震化	[施設課]
	(2) 重要施設への管路の耐震化	[管路整備課・各配水課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 施設の計画的な耐震化				
		指標 [単位]	施設の耐震化についての進捗 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 各年度に予定する取組が、実施されたかを定性的に評価する。				
		指標種別	5.定性評価形式				
	事前整理 事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
		過年度判定 (R7は見込み)	△				
		R8 年度の主な予定取組	■ 松陵配水所 (施策4-2 共通) 耐震化工事の完了				
			■ 青葉山配水所 更新工事の3年目実施 (施策4-2 共通)				
			■ 御堂平配水池 増設工事の4年目実施				
		進捗度 判定基準	所管部署の定性的な判断に基づき、以下の通り判定を行う。				
◎	予定を上回り取り組むことができた。						
○	概ね予定通り取り組むことができた。						
△	予定を下回る取り組みとなった。						
×	予定していた取り組みに未着手。						

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(2) - 1 重要施設への管路の耐震化					
		指標 [単位]	重要施設への管路耐震化実施 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 各年度に予定する取組が、実施されたかを定性的に評価する。					
		指標種別	5.定性評価形式					
	事前整理 事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		R8 年度の主な予定取組	■ 仙台市役所への管路耐震化工事を発注					
			■ 河原町病院への管路耐震化工事の2年目実施					
		進捗度 判定基準	所管部署の定性的な判断に基づき、以下の通り判定を行う。					
			◎	予定を上回り取り組むことができた。				
○	概ね予定通り取り組むことができた。							
△	予定を下回る取り組みとなった。							
×	予定していた取り組みに未着手。							

施策の基本的方向性	3 被災時にも給水が継続できる体制の強化	
施策	1 災害時給水栓による応急給水体制の強化	
とりまとめ	水道危機管理室	
関連事業	(1) 災害時給水栓の活用促進	[水道危機管理室]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 災害時給水栓の活用促進					
		指標 [単位]	災害時給水栓訓練実施箇所数 [箇所]					
		指標算出方法	指標A [箇所] = R7年度以降に訓練・説明会を実施した災害時給水栓の箇所数(累積値)					
		指標種別	1.数値形式(変動)					
	事前整理 事項	目標値 A' [箇所]	R7	R8	R9	R10	R11	
			50	85	100	125	156	
		過年度実績値 (R7は見込み)	65					
		過年度判定 (R7は見込み)	◎					
		進捗度 判定基準	達成度X = 実績値A / 目標値A' として、以下の通り判定を行う。					
			◎	110.0	≧	X		(目標を上回る)
○	90.0		≧	X < 110.0		(概ね目標通り)		
△	70.0		≧	X < 90.0		(目標を下回る)		
	×	0.0	≧	X < 70.0		(目標を大きく下回る)		

施策の基本的方向性	3 被災時にも給水が継続できる体制の強化	
施策	2 様々な取組を通じた早期応急復旧体制の強化	
とりまとめ	水道危機管理室	
関連事業	(1) 危機管理体制の強化	[水道危機管理室]
	(2) 計画的な応急復旧資材・保管場所の確保	[配水管理課]
	(3) 水道施設の長期停電対策の充実	[南配水課・北配水課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 危機管理体制の強化				
		指標 [単位]	大規模災害に備えた局内訓練の実施 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 大規模災害に備えた局内訓練の実施有無				
		指標種別	4.実施有無形式				
	事前整理事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			実施	実施	実施	実施	実施
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。				
			○	(なし)			(概ね目標通り)
			×	未 実 施			(目標を大きく下回る)

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(2) - 1 計画的な応急復旧資材・保管場所の確保				
		指標 [単位]	応急復旧資材ストック率 [%]				
		指標算出方法	指標A [%] = (在庫確保資材種/ストック対象資材種) × 100				
		指標種別	1.数値形式(変動)				
	事前整理事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			90.0	96.0	100.0	100.0	100.0
		過年度実績値 (R7は見込み)	96.4				
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	達成度X = 実績値A / 目標値A' として、以下の通り判定を行う。				
			◎	110.0	≦ X	(目標を上回る)	
○	90.0		≦ X < 110.0	(概ね目標通り)			
△	70.0		≦ X < 90.0	(目標を下回る)			
×	0.0	≦ X < 70.0	(目標を大きく下回る)				

事業管理 No.3	指標概要	指標No.	(3) - 1 水道施設の長期停電対策の充実				
		指標 [単位]	非常用自家発電設備更新件数 [件]				
		指標算出方法	指標A [件] = 非常用自家発電設備の合計更新実施件数				
		指標種別	1.数値形式(変動)				
	事前整理事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			2	2	5	8	10
		過年度実績値 (R7は見込み)	1				
		過年度判定 (R7は見込み)	△				
		進捗度 判定基準	更新率X (%) = (実績値A / 目標値A') × 100 として、以下の通り判定を行う。				
			◎	110.0	≦ X	(目標を上回る)	
○	80.0		≦ X < 110.0	(概ね目標通り)			
△	50.0		≦ X < 80.0	(目標を下回る)			
×	0.0	≦ X < 50.0	(目標を大きく下回る)				

施策の基本的方向性	4 水需要に合わせた施設の再構築	
施策	1 浄水場の再構築【重点施策】	
とりまとめ	計画課	
関連事業	(1) 共同浄水場の整備推進	[計画課]
	(2) 茂庭浄水場の長寿命化	[茂庭浄水課]
	(3) 小規模浄水場の段階的な統廃合	[施設課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 共同浄水場の整備推進				
		指標 [単位]	共同浄水場整備 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 年度別の予定取組の実施状況に基づく、所管部署の定性的な評価。				
		指標種別	5.定性評価形式				
	事前整理 事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			R7年度までに事業手法の検討を完了し、その状況を踏まえて整備を推進				
		過年度判定 (R7は見込み)	△				
		R8年度の主な予定取組	■ 共同送水管及び国見系導水管新設設計 ■ 中原系導水施設更新設計				
		進捗度 判定基準	所管部署の定性的な判断に基づき、以下の通り判定を行う。				
		◎	予定を上回り取り組むことができた。				
	○	概ね予定通り取り組むことができた。					
	△	予定を下回る取り組みとなった。					
	×	予定していた取り組みに未着手。					

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(2) - 1 茂庭浄水場の長寿命化				
		指標 [単位]	茂庭浄水場長寿命化についての進捗 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 年度別の予定取組の実施状況に基づく、所管部署の定性的な評価。				
		指標種別	5.定性評価形式				
	事前整理 事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			ろ過池洗浄用高置水槽 新設				
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		R8年度の主な予定取組	■ ろ過池洗浄用高置水槽新設工事継続				
		進捗度 判定基準	所管部署の定性的な判断に基づき、以下の通り判定を行う。				
		◎	予定を上回り取り組むことができた。				
	○	概ね予定通り取り組むことができた。					
	△	予定を下回る取り組みとなった。					
	×	予定していた取り組みに未着手。					

事業管理 No.3	指標概要	指標No.	(3) - 1 小規模浄水場の段階的な統廃合				
		指標 [単位]	熊ヶ根浄水場廃止についての進捗 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 年度別の予定取組の実施状況に基づく、所管部署の定性的な評価。				
		指標種別	5.定性評価形式				
	事前整理 事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			R10年度末までに廃止				
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		R8年度の主な予定取組	■ 浄水機能を停止し配水施設として運用するための電気設備更新工事の1年目実施				
		進捗度 判定基準	所管部署の定性的な判断に基づき、以下の通り判定を行う。				
		◎	予定を上回り取り組むことができた。				
	○	概ね予定通り取り組むことができた。					
	△	予定を下回る取り組みとなった。					
	×	予定していた取り組みに未着手。					

施策の基本的方向性	4 水需要に合わせた施設の再構築	
施策	2 配水所等の再構築	
とりまとめ	計画課	
関連事業	(1) 配水所等の統廃合	[計画課・施設課]
	(2) 廃止施設の計画的撤去	[財務課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 配水所等の統廃合				
		指標 [単位]	統廃合に向けた施設整備 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 年度別の予定取組の実施状況に基づく、所管部署の定性的な評価。				
		指標種別	5.定性評価形式				
	事前整理事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
		過年度判定 (R7は見込み)	統廃合に向けた施設整備を実施				
		R8年度の主な予定取組	■ 福岡配水池 新設工事の完了				
			■ 松陵配水所 耐震化工事の完了 (施策2-2 共通)				
			■ 青葉山配水所 更新工事の3年目実施 (施策2-2 共通)				
		進捗度 判定基準	所管部署の定性的な判断に基づき、以下の通り判定を行う。				
◎	予定を上回り取り組むことができた。						
○	概ね予定通り取り組むことができた。						
△	予定を下回る取り組みとなった。						
×	予定していた取り組みに未着手。						

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(2) - 1 廃止施設の計画的撤去					
		指標 [単位]	加茂配水所撤去 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 年度別の予定取組の実施状況に基づく、所管部署の定性的な評価。					
		指標種別	5.定性評価形式					
	事前整理事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
		過年度判定 (R7は見込み)	加茂配水所 撤去					
		R8年度の主な予定取組	■ 撤去の範囲等に関する方針決定					
			■ 方針決定を踏まえたR9年度予算要求					
		進捗度 判定基準	所管部署の定性的な判断に基づき、以下の通り判定を行う。					
			◎	予定を上回り取り組むことができた。				
○	概ね予定通り取り組むことができた。							
△	予定を下回る取り組みとなった。							
×	予定していた取り組みに未着手。							

事業管理 No.3	指標概要	指標No.	(2) - 2 廃止施設の計画的撤去					
		指標 [単位]	その他廃止施設の撤去についての検討 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = その他廃止施設の撤去についての検討の実施					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
		過年度判定 (R7は見込み)	実施					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実施 (概ね目標通り)				
				(なし)				
×	未実施 (目標を大きく下回る)							

施策の基本的方向性	4 水需要に合わせた施設の再構築	
施策	3 管路更新時における管口径等の適正化	
とりまとめ	計画課	
関連事業	(1) 管口径等の適正化 [管路整備課・配水管理課]	

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 管口径等の適正化				
		指標 [単位]	管口径等の適正化 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 管口径等の適正化の実施				
		指標種別	4.実施有無形式				
	事前整理 事項	目標値 [-] (R7は実績見込数値)	R7	R8	R9	R10	R11
			実施	実施	実施	実施	実施
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。				
							(なし)
			○	実 施			(概ね目標通り)
					(なし)		
	×	未 実 施			(目標を大きく下回る)		

施策の基本的方向性	5 アセットマネジメントによるライフサイクルコストの縮減	
施策	1 ライフサイクルコスト縮減への取組	
とりまとめ	経営企画課	
関連事業	(1) 適正な投資水準の算定	[経営企画課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 適正な投資水準の算定				
		指標 [単位]	アセットマネジメント手法によるライフサイクルコスト縮減の取組 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = ライフサイクルコスト縮減に向けた取組の実施				
	指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			実施	実施	実施	実施	実施
過年度判定 (R7は見込み)		○					
進捗度 判定基準		指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
			(なし)				
	○	実 施	(概ね目標通り)				
			(なし)				
	×	未 実 施	(目標を大きく下回る)				

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 適正な投資水準の算定					
		指標 [単位]	次期基本計画期間中の投資水準の算出 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 工程表の進捗割合					
	指標種別	3.工程表形式						
	事前整理事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			40	100	100	100	100	
		過年度実績値 (R7は見込み)	80					
		過年度判定 (R7は見込み)	◎					
		工程表	割合	内 容				済 確認
			20	各種水道施設の情報を整理				R7 済 (見込み)
20			整理した各種施設情報に対して想定使用年数を設定				R7 済 (見込み)	
20			資産の状態をより的確に見据えた更新需要の見通しを算出				R7 済 (見込み)	
20			更新需要に対する更新投資の効果を分析				R7 済 (見込み)	
20			次期基本計画期間中の適正な投資水準の算出					
進捗度 判定基準	実績値Aと目標値A'に対して、以下の通り判定を行う。							
	◎	A' +20 ≤ A				(目標を上回る)		
	○	A' ≤ A < A' +20				(概ね目標通り)		
	△	A' -20 ≤ A < A'				(目標を下回る)		
	×	A < A' -20				(目標を大きく下回る)		

施策の基本的方向性	6 将来の更新財源確保に向けた水道料金等の在り方検討
施策	1 水道料金等の在り方検討【重点施策】
とりまとめ	財務課
関連事業	(1) 適切な水道料金等の在り方検討 [財務課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 適切な水道料金等の在り方検討						
		指標 [単位]	水道料金等の在り方検討の進捗 [%]						
		指標算出方法	指標A [%] = 工程表の進捗割合						
		指標種別	3.工程表形式						
	事前整理 事項	工程表	目標値 A' [%] (R7は実績見込数値)	R7	R8	R9	R10	R11	
			過年度実績値 (R7は見込み)	20	40	60	80	100	
			過年度判定 (R7は見込み)	10					
				△					
		進捗度 判定基準	実績値Aと目標値A'に対して、以下の通り判定を行う。	割合	内 容				済 確 認
				10	中長期的な検討スケジュール案策定				R7 済 (見込み)
				10	局内検討体制の構築検討／外部との検討手法・対外広報手法の検討実施				
				10	投資水準検討着手／収支見通し精度向上に向けた検討				
				10	料金制度見直し検討① (水道加入金・開発負担金)				
				40	(R9-10年度の実施内容は、取組状況等を踏まえ検討)				
				20	次期基本計画財政収支計画の策定／料金等在り方の方向性整理				
◎	A' +10 ≤ A	(目標を上回る)							
○	A' ≤ A < A' +10	(概ね目標通り)							
△	A' -10 ≤ A < A'	(目標を下回る)							
×	A < A' -10	(目標を大きく下回る)							

施策の基本的方向性	7 新技術導入等による業務の効率化・お客さまサービス向上	
施策	1 DX推進による業務の効率化・お客さまサービスの向上	
とりまとめ	経営企画課	
関連事業	(1) DX推進による業務の効率化・お客さまサービスの向上 [経営企画課]	

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 DX推進による業務の効率化・お客さまサービスの向上					
		指標 [単位]	一部業務を対象としたBPRの試行 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 工程表の進捗割合					
		指標種別	3.工程表形式					
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11	
			20	40	60	80	100	
			過年度実績値 (R7は見込み)	20				
			過年度判定 (R7は見込み)	○				
		工程表	割合	内 容				済 確認
			20	BPRの実施に向けた検討				R7 済 (見込み)
			10	局内事務のBPR支援にかかる業務委託の発注				
			10	管路工事の発注計画及び局内予算要求にかかるBPRの実施 (以降の実施内容は、上記検討を踏まえ決定)				
進捗度 判定基準	実績値Aと目標値A'に対して、以下の通り判定を行う。							
	◎	A' +20 ≤ A				(目標を上回る)		
	○	A' ≤ A < A' +20				(概ね目標通り)		
	△	A' -20 ≤ A < A'				(目標を下回る)		
	×	A < A' -20				(目標を大きく下回る)		

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 DX推進による業務の効率化・お客さまサービスの向上					
		指標 [単位]	手続きオンライン化検討の進捗 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 工程表の進捗割合					
		指標種別	3.工程表形式					
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11	
			50	70	80	90	100	
			過年度実績値 (R7は見込み)	50				
			過年度判定 (R7は見込み)	○				
		工程表	割合	内 容				済 確認
			25	課題解決等検討【水道料金等の口座振替申請】				R7 済 (見込み)
			10	オンライン化検討【水道料金等の口座振替申請】				
			20	課題解決等検討【給水装置関係申請】				R7 済 (見込み)
5			オンライン申請作成システムによる作成【給水装置関係申請】				R7 済 (見込み)	
10			オンライン申請試行・オンライン化調整・操作研修・懸案事項の解決に向けた検討等【給水装置関係申請】					
30	(上記以降の実施内容は、取組状況等を踏まえ検討)							
進捗度 判定基準	実績値Aと目標値A'に対して、以下の通り判定を行う。							
	◎	A' +10 ≤ A				(目標を上回る)		
	○	A' ≤ A < A' +10				(概ね目標通り)		
	△	A' -10 ≤ A < A'				(目標を下回る)		
	×	A < A' -10				(目標を大きく下回る)		

施策の基本的方向性	8 水道事業を支える人材の確保・育成及び組織体制の強化	
施策	1 キャリアを意識した計画的な人材育成	
とりまとめ	総務課	
関連事業	(1) キャリア形成のきっかけづくり	[総務課]
	(2) キャリア形成支援への働きかけ	[総務課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 キャリア形成のきっかけづくり					
		指標 [単位]	事業紹介シートの作成 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 事業紹介シート作成・局内公開の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施			(概ね目標通り)	
	(なし)							
	×	未 実 施			(目標を大きく下回る)			

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(2) - 1 キャリア形成支援への働きかけ					
		指標 [単位]	ジョブローテーションモデルの提示 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = ジョブローテーションモデル提示の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施			(概ね目標通り)	
	(なし)							
	×	未 実 施			(目標を大きく下回る)			

事業管理 No.3	指標概要	指標No.	(2) - 2 キャリア形成支援への働きかけ				
		指標 [単位]	キャリアデザイン研修の満足度 [%]				
		指標算出方法	指標A [%] = 研修後アンケートにおける「満足」「おおむね満足」の回答割合				
		指標種別	2.数値形式(維持)				
	事前整理 事項	目標値 A' [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
		過年度実績値 (R7は見込み)	100.0				
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。				
				(なし)			
○	85.0		≦	A	≦	100.0 (概ね目標通り)	
△	65.0		≦	A	<	85.0 (目標を下回る)	
×	0.0	≦	A	<	65.0 (目標を大きく下回る)		

施策の基本的方向性	8 水道事業を支える人材の確保・育成及び組織体制の強化	
施策	2 人材育成環境の強化・充実	
とりまとめ	総務課	
関連事業	(1) 職員研修内容の充実	[総務課]
	(2) 職員研修施設の修繕・改良及び活用	[総務課]
	(3) ナレッジデータベース（知識や経験のデータベース）の活用	[総務課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 職員研修内容の充実					
		指標 [単位]	局主催研修の満足度 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 研修終了後の受講者アンケートによる「満足」「どちらかという満足」の回答割合の平均値					
		指標種別	2.数値形式(維持)					
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11	
			83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	
		過年度実績値 (R7は見込み)	85.0					
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
○	75.0		≦	A	≦	100.0 (概ね目標通り)		
△	60.0		≦	A	<	75.0 (目標を下回る)		
	×	0.0	≦	A	<	60.0 (目標を大きく下回る)		

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 職員研修内容の充実					
		指標 [単位]	各職場研修の実施率 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 「実施研修数の合計/年間研修計画に基づく実施予定研修数の合計×100」					
		指標種別	2.数値形式(維持)					
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11	
			90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	
		過年度実績値 (R7は見込み)	91.0					
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
○	85.0		≦	A	≦	100.0 (概ね目標通り)		
△	65.0		≦	A	<	85.0 (目標を下回る)		
	×	0.0	≦	A	<	65.0 (目標を大きく下回る)		

事業管理 No.3	指標概要	指標No.	(2) - 1 職員研修施設の修繕・改良及び活用					
		指標 [単位]	研修施設・設備の修繕・改良 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 工程表に基づく進捗割合					
		指標種別	3.工程表形式					
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11	
			20	40	60	80	100	
		過年度実績値 (R7は見込み)	20					
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		工程表	割合	内 容				済 認 認
			20	研修施設の大規模改修の発注				R7 済 (見込み)
20			研修施設の大規模改修の完了及び給配水技術研修施設付属設備等改良・修繕					
20			給配水技術研修施設付属設備等改良・修繕					
20			実流量装置修繕の発注					
20			給・配水技術研修施設屋根設置及び漏水調査体験施設改修					
進捗度 判定基準	実績値Aと目標値A'に対して、以下の通り判定を行う。							
	◎	A' +20	≦	A	(目標を上回る)			
	○	A'	≦	A	<	A' +20 (概ね目標通り)		
	△	A' -20	≦	A	<	A' (目標を下回る)		
	×	A		<	A' -20 (目標を大きく下回る)			

事業管理 No.4	指標概要	指標No.	(3) - 1 ナレッジデータベース (知識や経験のデータベース) の活用					
		指標 [単位]	ナレッジデータベースの局内認知度 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 局内意識調査による「認知している」旨の回答割合					
		指標種別	1.数値形式(変動)					
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11	
			60.0	80.0	80.0	80.0	80.0	
		過年度実績値 (R7は見込み)	78.0					
		過年度判定 (R7は見込み)	◎					
		進捗度 判定基準	達成度X = 実績値A / 目標値A' として、以下の通り判定を行う。					
			◎	110.0	≧	X	(目標を上回る)	
○	90.0		≧	X < 110.0	(概ね目標通り)			
△	70.0		≧	X < 90.0	(目標を下回る)			
	×	0.0	≧	X < 70.0	(目標を大きく下回る)			

施策の基本的方向性	9 お客さまとの双方向コミュニケーション充実による開かれた経営の実現	
施策	1 お客さまとのコミュニケーションの推進	
とりまとめ	営業課	
関連事業	(1) お客さまとのコミュニケーションの推進	[営業課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 お客さまとのコミュニケーションの推進				
		指標 [単位]	お客様参加・体験型イベントの満足度 [%]				
		指標算出方法	指標A [%] = 各イベントでのアンケートにおける「満足」「どちらかという満足」の回答割合の平均値				
		指標種別	2.数値形式(維持)				
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11
			85.0	85.0	85.0	85.0	85.0
		過年度実績値 (R7は見込み)	87.6				
過年度判定 (R7は見込み)		○					
	進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。					
						(なし)	
	○	80.0	≦	A	≦	100.0	(概ね目標通り)
	△	60.0	≦	A	<	80.0	(目標を下回る)
	×	0.0	≦	A	<	60.0	(目標を大きく下回る)

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 お客さまとのコミュニケーションの推進				
		指標 [単位]	水道サポーター活動実施率 [%]				
		指標算出方法	指標A [%] = 実施回数/年間活動計画回数(R8:7回)×100				
		指標種別	2.数値形式(維持)				
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11
			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		過年度実績値 (R7は見込み)	100.0				
過年度判定 (R7は見込み)		○					
	進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。					
						(なし)	
	○	90.0	≦	A	≦	100.0	(概ね目標通り)
	△	70.0	≦	A	<	90.0	(目標を下回る)
	×	0.0	≦	A	<	70.0	(目標を大きく下回る)

施策の基本的方向性	9 お客様との双方向コミュニケーション充実による開かれた経営の実現	
施策	2 アンケート等によるお客様ニーズ等の把握	
とりまとめ	営業課	
関連事業	(1) アンケートやお客様意識調査等の継続的实施 [営業課・経営企画課]	

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 アンケートやお客様意識調査等の継続的实施					
		指標 [単位]	アンケートの実施回数 [回]					
		指標算出方法	指標A [回] = 各種イベント等における「ニーズ把握を目的とした設問が含まれるアンケート調査」の実施回数					
		指標種別	2.数値形式(維持)					
	事前整理 事項	目標値 A' [回]	R7	R8	R9	R10	R11	
			3	3	3	3	3	
		過年度実績値 (R7は見込み)	4					
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	実績値Aに関して、以下の通り判定を行う。					
								(なし)
○	3		≦	A	(概ね目標通り)			
△	2		≦	A < 3	(目標を下回る)			
	×	0	≦	A < 2	(目標を大きく下回る)			

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 アンケートやお客様意識調査等の継続的实施					
		指標 [単位]	お客様意識調査 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = お客様意識調査の実施					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
								(なし)
			○	実 施		(概ね目標通り)		
					(なし)			
	×	未 実 施		(目標を大きく下回る)				

施策の基本的方向性	10 災害対応における地域・他の水道事業者・民間事業者との連携強化	
施策	1 関係者と連携した災害対応の充実【重点施策】	
とりまとめ	水道危機管理室	
関連事業	(1) 地域の皆さまによる応急給水訓練の支援	[水道危機管理室]
	(2) 他の水道事業者・民間事業者との応援体制の充実	[水道危機管理室]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 地域の皆さまによる応急給水訓練の支援					
		指標 [単位]	災害時給水栓等の訓練実施率 [%]					
		指標算出方法	指標A [%] = 1年間の災害時給水栓等訓練回数 / 災害時給水栓設置個所数 × 100					
		指標種別	1.数値形式(変動)					
	事前整理 事項	目標値 A' [%]	R7	R8	R9	R10	R11	
			34.0	38.0	42.0	46.0	50.0	
		過年度実績値 (R7は見込み)	32.3					
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	達成度X = 実績値A / 目標値A' として、以下の通り判定を行う。					
			◎	110.0	≧	X	(目標を上回る)	
○	90.0		≧	X < 110.0	(概ね目標通り)			
△	70.0		≧	X < 90.0	(目標を下回る)			
×	0.0	≧	X < 70.0	(目標を大きく下回る)				

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(2) - 1 他の水道事業者・民間事業者との応援体制の充実					
		指標 [単位]	災害対応訓練実施 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 他の水道事業者・民間事業者と共同で行う災害対応訓練の実施の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施		(概ね目標通り)		
	(なし)							
×	未 実 施		(目標を大きく下回る)					

施策の基本的方向性	10 災害対応における地域・他の水道事業者・民間事業者との連携強化	
施策	2 災害経験の発信	
とりまとめ	水道危機管理室	
関連事業	(1) 災害経験の発信 [水道危機管理室・総務課]	

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 災害経験の発信					
		指標 [単位]	災害経験の継承についての研修の実施 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 災害経験の継承に係る研修の実施の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施				(概ね目標通り)
	(なし)							
	×	未 実 施				(目標を大きく下回る)		

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 災害経験の発信					
		指標 [単位]	水道関連コンベンション等における災害経験の発信 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 水道関連コンベンション等における災害経験の発信の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施				(概ね目標通り)
	(なし)							
	×	未 実 施				(目標を大きく下回る)		

施策の基本的方向性	11 本市の技術力・ノウハウ・ネットワークを活かした近隣水道事業者との連携強化
施策	1 近隣水道事業者との連携推進
とりまとめ	経営企画課
関連事業	(1) 近隣水道事業者との対話の推進とニーズの把握 [経営企画課]

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 近隣水道事業者との対話の推進とニーズの把握				
		指標 [単位]	宮城県水道事業広域連携検討会への参画 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 宮城県水道事業広域連携検討会への参画				
		指標種別	4.実施有無形式				
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。				
○			実 施		(なし) (概ね目標通り)		
×	未 実 施		(なし) (目標を大きく下回る)				

施策の基本的方向性	12 民間事業者・仙台市水道サービス公社との更なる協働	
施策	1 民間活力を活用した最適な事業手法の検討	
とりまとめ	経営企画課	
関連事業	(1) 民間事業者等の技術・ノウハウの活用検討 [経営企画課]	

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 民間事業者等の技術・ノウハウの活用検討				
		指標 [単位]	更なる民間活力の導入検討 [-]				
		指標算出方法	指標A [-] = 更なる民間活力の導入検討				
		指標種別	4.実施有無形式				
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11
			実施	実施	実施	実施	実施
		過年度判定 (R7は見込み)	○				
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。				
						(なし)	
			○	実 施		(概ね目標通り)	
				(なし)			
	×	未 実 施		(目標を大きく下回る)			

施策の基本的方向性	12 民間事業者・仙台市水道サービス公社との更なる協働	
施策	2 民間事業者・仙台市水道サービス公社の人材確保・技術力の維持向上	
とりまとめ	経営企画課	
関連事業	(1) 民間事業者等との協働による人材確保や技術力向上の支援 [総務課・経営企画課]	

事業管理 No.1	指標概要	指標No.	(1) - 1 民間事業者等との協働による人材確保や技術力向上の支援					
		指標 [単位]	高等技術専門学校に対する講習会 [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 高等技術専門学校に対する講習会の実施の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	×					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施 (概ね目標通り)				
	(なし)							
	×	未 実 施 (目標を大きく下回る)						

事業管理 No.2	指標概要	指標No.	(1) - 2 民間事業者等との協働による人材確保や技術力向上の支援					
		指標 [単位]	本市主催の研修への公社職員の参加呼びかけ [-]					
		指標算出方法	指標A [-] = 本市主催の研修への公社職員の参加呼びかけについて実施の有無					
		指標種別	4.実施有無形式					
	事前整理 事項	目標値 [-]	R7	R8	R9	R10	R11	
			実施	実施	実施	実施	実施	
		過年度判定 (R7は見込み)	○					
		進捗度 判定基準	指標に設定した行為等に対し、実施したかどうかで、以下の通り判定を行う。					
				(なし)				
			○	実 施 (概ね目標通り)				
	(なし)							
	×	未 実 施 (目標を大きく下回る)						